

西区のマスコットキャラクター
「にしまろちゃん」

標準予防策について

- ① 標準予防策について
- ② 手指衛生 タイミング
- ③ 手指衛生 手袋の着脱

あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



標準予防策について研修します。
講義と合わせて実技練習も実施しますので、手袋と消毒液、ごみ箱をご準備ください

標準予防策 スタンダードプリコーションって何？

すべての人は病原体を保有していると考え、患者および周囲の環境に接触する前後には手指衛生を行い、血液・体液・粘膜などに暴露する恐れのある時は個人防護具を用いることである。

感染症の有無にかかわらず**対象者すべてに対して
感染対策を行うことです！！**

あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



標準予防策やスタンダードアプリコーションという言葉を目にしたことがある人も多いかもしれません。

対象者が感染症を持っているかは、見ためではわかりません。標準予防策とは常に、適切な感染対策をとる事です。

感染経路を遮断すれば感染しません！

病原体

病原体の排除

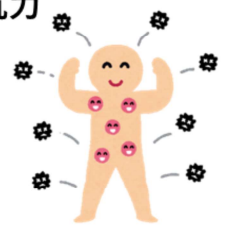


感染経路

感染経路
の
遮断

宿主
感受性

宿主抵抗力
の
向上



あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



感染症対策と聞いても具体的には何をすれば良いのでしょうか？
感染症はウイルスや細菌が体に侵入して感染します。
感染経路を断てば、感染しません。

標準予防策 具体例

手洗いと手指消毒が
基本です！！



手洗い	手洗いは予防策の基本であり、通常普通の石けんを使って流水で洗う。感染症の流行時や感染性が強い場合などには消毒薬を用いる。 ・感染源となるものに接触した後 ・手袋を外した後 ・次の患者に接する前、次の処置を行う前
手袋	清潔な手袋を着用し、使用后や他の患者に接するときは手袋を外し、手洗いをする。 ・感染源となりうるものに触れる場合 ・患者の粘膜や傷のある皮膚に触れる場合
マスク、ゴーグル、 ガウン等	体液等が飛び散ることが予想される場合は、目や鼻、口の粘膜を保護するためにマスクやゴーグルを、皮膚や着衣を汚染しないようにガウン等を着用する。汚れたガウン等はすぐに脱いで手を洗い、他の患者や環境を汚染しないようにする。
リネン類	汚染のあるリネン類や器具は、周囲のものを汚染しないように注意して取扱い、適切に処理する。病室、ベッド等頻繁に触れる箇所の洗浄、消毒は定期的に行い、適切に消毒するまで他の患者には使用しない。
器具	感染性があるもので汚染した器具等は、周囲のものを汚染しないように注意して取扱い、適切に処理する。

国立感染症研究所 国立国際医療研究センター 国際感染症センター 「新型コロナウイルス感染症に対する感染管理」

あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



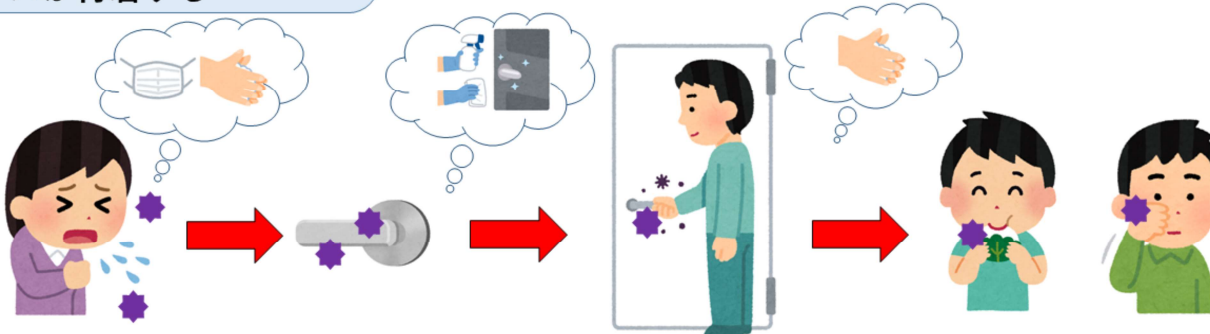
具体的な予防策を載せました。
処置の内容などにより適切な予防策を取りましょう。
あらかじめ、施設で実施する処置によって、どのような予防策をとるかを決めておきましょう。

接触感染とは

感染者がくしゃみや咳を手で押さえ、その手で周りの物に触れるとウイルスが付着する

周囲の人がそれを触って、ウイルスが手に付着する

その手で口や鼻を触ることで粘膜から感染する



あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA

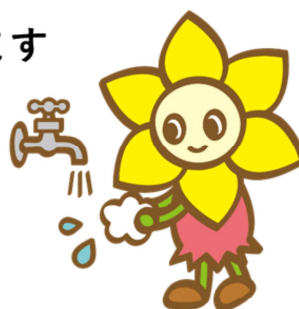


接触感染とは、図にあるように手に付着したウイルス(細菌)が手の触れたところに付着して広がります。

手洗い・手指消毒がどうして大切なの？

手はいろいろな所に直接触れます
介護や保育の時も必ず対象者やその周囲に触れます
自分のことも当然触ります

**その手が汚染されていないことが、
利用者と介護をするあなたを守ります**



あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



先ほどの図にもあったように、手は無意識に色々なところに触れています。
顔には目や鼻、口など、粘膜があります。皮膚からは侵入できないウイルスも粘膜からは感染します。
防ぐためには、手洗い、手指衛生が大切です。
手洗い、手指衛生は自分が罹らないためにも利用者に感染させないためにも重要です。

言葉のおさらい

- 病原体

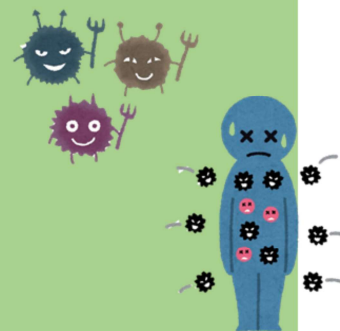
→ウイルス、細菌、微生物等感染症を引き起こすもの

- 感染経路

→病原体が宿主に入り込む道すじ

- 宿主

→病原体に寄生される生物等



あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



ここで、言葉のおさらいをします。
知っておくと感染対策の資料を読むときに理解しやすくなります。
職種によっては、専門用語は分かりにくいですので、職員全体で共有しましょう。

言葉のおさらい

- 曝露

→ 病原体等に生体がさらされること

- 清潔

→ 病原体等が付着していない部分

- 汚染

→ 病原体等が付着している可能性がある部分



あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



5つの手指衛生タイミング



WHO 「My 5 Moments for Hand Hygiene」 出典

- ①患者に触れる前
- ②清潔/無菌操作の前
- ③体液に曝露された可能性のある場合
- ④患者に触れた後
- ⑤患者周辺の物品に触れた後

あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



手指衛生の大切さについては、先ほどのスライドでお伝えしました。

アルコールでの手指衛生は一般的にも実施されていますが、衛生を保つためにはタイミングが重要です。

利用者を守るための手指衛生のタイミング

- ①利用者の介助をする前、接触する可能性がある前に実施します。
- ②利用者の口腔ケア、吸引の前、食事の前、投薬前等を実施します。

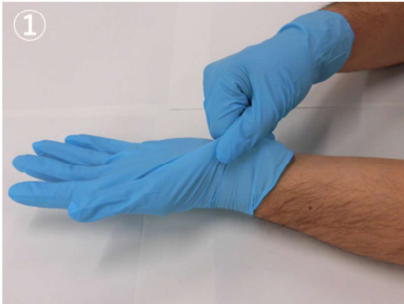
自分自身と環境を守るための手指衛生のタイミング

- ③利用者の口腔ケア後、吸引の後、おむつ交換後、吐物処理後、汚染箇所を掃除した等を実施します。
- ④利用者の介助や接触した後に実施します。
- ⑤ベッドのリネン交換の後、ベッド柵や利用者の物品に触った後に実施します。

改めて、いつも実施している手指衛生のタイミングを振りかえてみましょう。

5つのタイミングを徹底するためには、手洗い場の動線を確認したり、アルコール消毒液の配置を工夫するなど環境面を整備することも大切です。

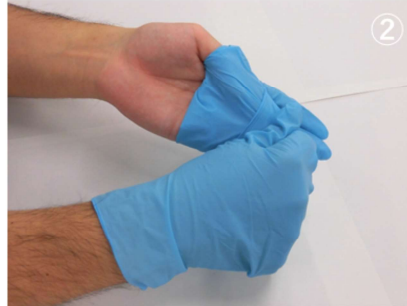
手袋の外し方



①手袋の外側をつまむ。



外側に手が当たらないよう
気を付けよう！！



②手袋を中表にして外す



③まだ手袋を着用している
手で外した手袋を持っておく

あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



感染対策で手袋活用する機会が、新型コロナウイルス感染症の流行により増えていると思います。

しかし手袋は脱ぐの時に汚染部分に触れてしまうリスクが高い事をご存じでしょうか？

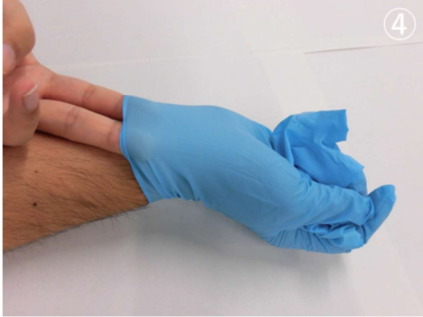
汚染部分に触れないように脱ぐ方法を練習しましょう。

①まずは写真を参考に自分でやってみましょう！

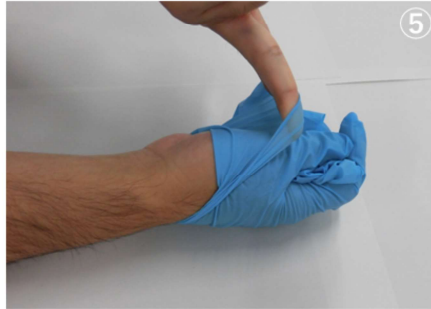
②次に実施する人と観察する人を決めましょう。実施する人は写真を見ないで脱ぎます。観察する人は写真を参考に正しく実施できているか観察します。

③観察した人は、実施した人が正しく脱げていたかを伝え、改善点があれば助言しましょう。

手袋の外し方



④手袋を脱いだ手の指先を、もう一方の手首と手袋の間に滑り込ませる。



⑤⑥そのまま引き上げるようにして脱ぐ



あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



手袋を外す時に「パチン」と音を立てないように静かに外します。
繰り返し練習して、実際の場面でも同じように実施できるようにしましょう。

手袋の外し方



⑦2枚の手袋をひとかたまりとなった状態でそのまま廃棄する。



⑧最後にしっかりと手指消毒！！



あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



正しく脱げても、手指は汚染している可能性があります。必ず最後に手指消毒をします。

・資料を使って、みんなで手指衛生のタイミングと手袋の外し方を練習しましょう。

・手指衛生が実践できているか、感染症担当職員や管理者は職場の見回りを定期的 to 実施しましょう。

担当：西福祉保健センター福祉保健課健康づくり係
TEL：045-320-8439

お気軽にお問い合わせください。

あうたびに、あたらしい
Find Your YOKOHAMA

City of YOKOHAMA



手袋を外す場面でスムーズに消毒できるように、消毒液の配置や環境も整備しましょう。
スタッフが使いやすいようにすることで手指衛生が徹底されます。
みんなで研修後に改善点を話し合しましょう。